

50TH. INTENSIVE JAPANESE TRAINING COURSE.

広島大学 50 期日本語研修コース



1. KHUNG,RATHVISAL
2. UNG AKHARA
3. DIWA,CHRISTINE PINEDA
4. YONG, KELLY TAU LEN
5. WAI YEE LIN
6. NGAI, ERNST HENRY
7. CHIRU, LIA ALEXANDRA
8. KHALES I ELHAM
9. GOKDEMIR, HULYA
10. ROKOTOMANANA ELLIOT
11. OMAR ROSALES
12. トウ・ギョクメイ
13. マ・ロン
14. バク・チョンイル
15. ロ・メイ

目次

1. 私の国カンボジア	クン・ラトヴィサル	1
2. 私の日本のせいかつ	クリスティン・ディワ	5
3. 私の国マレーシア	ヨン・ケリー・タウ・レン	9
4. わたしのくにミャンマー	ウェイ・イー・リン	13
5. 情	路明	17
6. カンボジアのまつり	オン・アカラ	20
7. ルーマニアのしょうかいと日本でのけいけん		
キル・リア・アレクサンドラ		23
8. わたしの日本のせいかつ	エルハム・カレスィー	26
9. 「日本に来ました」	ラコトマナナ・エリオット	29
10. 日本のびじゅつ	オマル・ロサレス	32
11. 日本の生活	トウ・ギョクメイ	35
12. 私の研究の志望動機		
アーネスト・ヘンリー・ナイ		38
13. 遠くて近い	フーリヤ・ギョクデエミル	40
14. 子供の時の思い出	マ・ロン	44
15. 故郷の春	バク・チョンイル	47

私の国カンボジア

クン ラトヴィサル

はじめまして、私はクン、ラトヴィサルです。四月二日にカンボジアからまいりました。私のせんもんは齒学です。でも、今はまだけんきゅうせいで、日本語をべんきょうしています。

今日は私の国カンボジアについてお話ししたいと思います。まず、ちりときこうについて、つぎにみんぞくとしゅうきょうについて、さいごにカンボジアのかんこうについてお話しします。

まず、カンボジアのちりときこうについてお話しします。みなさん、カンボジアはどこにあるでしょうか。ごぞんじですか。カンボジアは東南アジアにあります。となりにはタイとラオスとベトナムがあります。めんせきは日本のやく半分です。国のちゅうおうはそうげんです。たんぼがたくさんあります。また、トンレサプという大きなみずうみがあり

ます。このみずうみの中には魚がたくさんいますから、カンボジア人はよく魚をたべます。うみは国のなんせいです。でも、かいがんはあまりながくないです。たぶん400キロぐらいです。山やこうげんは国をかこんでいます。だから、川がたくさんあります。中でも、メコングといって中国から来るのが一ばん大きくてながいです。カンボジアのきこうは一年中暑いです。きせつは二つで、うきとかんきです。うきは五月から十月までです。かんきは十一月から四月までです。四月は一ばん暑いです、時々40どぐらいです。気持ちがよくないです。

つぎにみんぞくとしゅうきょうについてお話しします。人口はやく1500万人です。国の中にいろいろなみんぞくがあります。中国けいやベトナムけいなどがいます。しゅうきょうはみんぞくによってちがいます。ぶっきょうとが一ばん多くて、こくみんの80%ぐらいです。また、イスラムきょうとやキリ

ストきょうともいます。

さいごに、カンボジアのがんこうについてお話ししましょう。私の国で一番おすすめのがんこうちは、アンコールワットというゆうめいなじいんです。これはアンコールワットのはがきです。スピーチの後でみなさんに一まいあげます。アンコールワットは国のしゅとプノンペンの北、3.21キロ、バスで6時間ぐらいです。アンコールワットは私のいなかシエムレアプけんにあります、でもまちではありません。アンコールワットはだい2だいの国王、ソリヤヴァラマンによってたてられました。たてられたきかんは1113年から1150年まででした。カンボジア人はアンコールワットが大好きです。国のこっきにはアンコールワットのエモもあります。そのた、カンボジアにうつくしいこくりつこうえんとおもしろいまつりがたくさんあります。だから、みなさんぜひ私の国へ行って見てください。

今日は私の国カンボジアについてお話ししました。では、ごしつもんをよろしくおねがいします。

私の日本のせいかつ

クリスティン ディフ

はじめまして、私はクリスティン・ディフともうします。どうぞよろしくおねがいします。私はフィリピンからきました。私のかぞくははちにんです。ははとちちとあにかさんになとおねがふたりです。私はうたうことがいちばん好きです。フィリピンで、きょうかいの、しょうたいのいんです。私はどくしよも好きです。かみとせいかつとれんおいのいろいろなほんをよみます。インターネットも好きで、いつも私のかぞくとともだちとこいびととはなします。それから、りょうこうが好きです。フィリピンのいろいろなゆうめいなばしよとマレーシアとシンガポールにいきました。

きょうは私の日本のせいかつについてはなします。四月に日本にきました。日本ごのじやぎょうはおもしろくてたのしいです。でもかんじはとてもむずかしいです。私のせんき

んはこくさいきょうりくです。とくには、ア
 ンとじょうこくでのきょうりくかいはつのし
 んこうにかんしんがあります。日本での5か
 月間で、私が言うことができるのは、多くの
 ことをたせましたという事です。これらの
 のたせましたことは、たんじやんなことで
 すが、私はこれらのけりけんをほこりにする
 ことができますでしょう。日本はとてもおんせ
 んで、せいがつにべんりなはしよです。私は
 ひとりでひろしまからおかやままでリョこう
 できました。それはたのしいうせんでした
 た。六月、私はははとともたちのスレーシア
 じんと、きょうととおおさかにいきました。
 ユニバーサルスタジオはおもしろかったです。
 私のはははろくじやうさんさいです。でもと
 てもたのしんでいました。きょうとともとて
 おもしろかったです。でもじかんがおりませ
 んでした。だからにじょうじょうだけいしま
 した。私はほうけんずきではありません。で
 もみやじまのロープウェイにのってけりけん

は、とてもうれしかっただです。私はフィリピンでは、じてんしゃにのれませんでした。でも日本では、みんなじてんしゃにのります。おとこのひともおんなのひと、わかいひとおねいはいのひと。だから、まいにちれんしゃうしました。いま、じてんしゃにのれます。そして、私はどこへでもいけます。私にはちがうくにのともだちがたくさんいます。それはたのしくてももしろいです。それで私はたくさんのおんが、でんとう、こせい、かんがえをまねました。そして、日本人のしゃふである四人のともだちもいます。コーヒーをのみながら、えいごをべんぎょうするたぬい、しゃうかんにい、かいています。かひじょたちから日本や日本人のみかたやこくさいりかいついてたくさんのおとをたぬいます。このようにともだちがいてるから、日本のせいかつがよくなるようになりました。そして、日本と日本人の文化がだんだんりかいてきてきました。日本では、私はしゃたいて

きん人になつてことをなりました。私はおそ
れにうちがちました。いろいろのつととばし
とぶんがをしりました。私はすばらしいの
けんをしめます。けんとかくりょくはフ
ィリピンじんみんなとわがちます。だから、
しょうりのフィリピンじんみんなをたすけた
のです。しょうは日本のせりかつについては
なしました。どうもありがとうございます。
おげんきで。

私の国 マレーシア

ヨン ケリー タウ レン

みなさん、こんにちは。マレーシアから来ました。ヨン ケリー タウ レンです。どうぞよろしくおねがりします。

これまで、日本のせりかつはとてもおもしろくて楽しか、たです。私は日本びたくさんのことにならりました。今日私たちは日本語のベンキョウをおえました。さしよは、日本語で向もわかりませんでした。読み方と話し方と書き方がとてもむずかしくてたへんでした。まりにち新しりことばとかんじとかのわをならりました。今私の日本語はだんだん上手にな、てります。これから私は日本語をも、とならりたりです。じぶんでベンキョウをしなければなりません。私たちは先生がたをわすれません。ほんとうにありがとうござりました。

今日私のさしよりの国マレーシアにつりて話を少しします。まず、ちりときこうにつり

て、つぎにみんなくとしゅうきょうにつりて、
 さのごに國の花とことばにつりてお話ししま
 す。

マレーシアはとうなんアジアにあります。
 國は南シナガのでニつのちりき、マレーはん
 とうとボルネオとうにわかれています。國は
 タイとシンガポールとブルネイとインドネシ
 アの近くです。マレーシアには13のしゅうと
 ミつのてくべつれんぽうがあります。マレー
 シアのしゅとはクアラルンプールです。クア
 ラルンプールはとともきれのびへりわなとこ
 ろです。マレーシアのめんせきは日本の90パ
 ーセントぐらいです。でも、じんこうは二千
 八百万人ぐらいで、日本よりすくないです。
 國のめんせきの60パーセントはね、たのりり
 んです。國はせきごうの近くです。だから、
 マレーシアのきおんはりちねんじゅう26どか
 ら32どまびぐらいです。ひるはちよ、とおし
 暑いですがよるはすずしりです。

つぎにみんなくとしゅうきょうにつりてお

話します。マレーシアはたみんごく国家です。だから、国の中にいろいろなみんごくがあります。マレーシア人は50パーセントがマレーケリ、25パーセントが中国ケリ、10パーセントがインドケリです。私は中国ケリです。国のしゅうきょうはいろいろあります。いちばん大きいしゅうきょうはイスラムきょうです。中国ケリマレーシア人はおもにぶっきょうをしんじています。また、じゅきょうをしんじる人やキリストきょうとやヒンズーきょうともあります。だから、国にはたくさんのモスクとおてらときょうかりがあります。

マレーシアの国の花はハイビスカスです。ハイビスカスは5まりの赤いはなびらからできています。国のことはマレー語です。でも、多くのマレーシア人はえいごを話すことができます。また、中国語とタミール語が話せるマレーシア人もあります。みなさん、いつかマレーシアに来てくださり。マレーシアをしって、マレーシアを好きになっただけで

す。

今日は、私の国マレーシアについてお話し
しました。これで終わります。どうもありが
とうございました。

わたしのくにミャンマー

ウェイ・イー・リン

今日は私の国についてお話しします。まず
ちりとぎこうについて、つぎにみんなと宗
教について、さいごにミャンマーのみりょく
についてお話しします。

まずちりとぎこうについてお話しします。
ミャンマーはとうなんアジアさいだいの国で
す。ミャンマーのきたには中国が、ひがしに
はラオスが、みなみにはインドがあります。
みなみにアングマンぐいと、ベンガルわんが
あります。国には7つのしゃうと7つのちほ
うがあります。ミャンマーは、せがりで40
いのおおきさです。面せきは678500平
方キロメートルありますから日本のやく1.8
ばいです。ミャンマーには3つのきせつがあ
ります。暑いきせつと、うきと、あたたかい
きせつです。暑いきせつは3月から5月で、
うきは6月から10月までで、あたたかいき
せつは11月から2月までです。ミャンマー

は一年中暑いのです。

つぎにみんぞくとしゃうきょうについてお話しします。人口は5900万人です。国の中にいろいろなみんぞくがいます。ミャンマーぞく(バマーとよびます)が70%、そのたおおくのしゃうきょうみんぞくカチン、カヤー、カイン、チン、ラカインとシャンなど135のみんぞくがいます。ことははミャンマー語です。しゃうきょうはぶっきょうがいちばんおおくて、こくみんの90%ぐらいです。わたしもぶっきょうとです。ぶっきょうとのだいたすうは牛肉を食べません。くるまは右がわっうこうですから、日本とはちがいます。でんきも200ボルトのAC、50Hzですから日本とはちがいます。クレジットカードはあまりつかえませんがべんりです。国のつうかはチャットです。はたらくじかんはぶつう月曜日から金曜日までの9時半から16時半までです。

つぎにミャンマーのみりょうについてお話し

しします。ミャンマーの人々はせいじつさと
 シンプルさで知られています。ミャンマーの
 人々はしんせつです。ぐんこうぎゃくつ
 たいんぐいもきます。雪におおわれた山カカボ
 -ラージ-は588メートルで、とうたいん
 アジアでも、とも高い山です。いろいろたいみ
 んぞくぐこ、ぎょうふきんにいます。そこで
 かんこうぎゃくはハイキングやバードウォッ
 チング、こんちゅう、しょく物のコレクション
 ンたいのしめます。ヤンゴンにはミャンマーの
 いりぐちです。みどりやたぐたきぎにかこま
 れていて、うつくしいこうえんやきれいたけ
 しきのみずうみがあります。シュエダゴンじ
 いんはいちばんやうめいで大きいですが、
 まちのどこからでもみえます。もしあたたか
 こううんだ、たが、シュエダゴンパゴダでN
 O V I T I A T I O N しきを見ることかでき
 ます。NOVITIATIONしきはモンク
 になるためのせしモノ-です。男の人はみんな
 ますくたくともいっしゅうかんぐらいモンク

にならなければなりません。男の人のぎむです。ミャンマーのほかのかんこうちは、バガンで、ミャンマーさいしよのていこくのしゃとです。とうたんアジアでいちばんたくさんいせきがあります。ミャンマーのふるいしゃとは、いきようとのじゃんねいのちゃうしんであり、げんざいふるいぶっきようじいんがあります。

さいごにミャンマーのいちばんのみりよくはいろいろなじいんです。ミャンマーはぶっきようの国ですからパゴダの国です。とてもきれいです。今日は私の国ミャンマーについてお話ししました。どうもありがとうございました。

情

路明

みなさん、こんにちは。私は路明と申します。中国からまいりました。

情にはたくさん種類があります。たとえば友情や親の情や愛情などです。どうして私のカイトルは「情」かと言うと、理由は私とクラスメート、また私と先生の間の深い感情を書きたいからです。

一人で日本に来て新しい生活を始めました。けれども、最初は友達がすくなくて寂しいときがありました。日本語が下手ですが日本での生活が難しいときもありました。がんばる生活の辛さを感じました。しかし、広島大学の留学生として日本語研修コースに参加した後私の気持ちが変わりました。私たちがクラスは国際的な家族みたいですよ。みんなそれぞれの国から日本に来て、友達になりました。私にとって、とても楽しいことです。日本語研修コースでみんなは一緒に成長しました。最

初、日本語は全然わかりませんが、初級日本語レベルになるまでみんなずっと一緒にがんばりました。その間は楽しい旅です。授業のとき、みんなは自分の国のことを紹介しておもしろかったです。日本語以外の知識も勉強しました。またお互いの国をよく知りました。ウラスノートのおかげで私の生活は充実しました。寂しい感じは完全になくなりました。私たちは一緒に昼ご飯を食べて、授業の休みのときは、たくさんしゃべりました。毎日楽しく過ごしました。日本に親戚がいませんが、ウラスのみんなは兄弟みたいで、みんなと一緒に過ごした時間は、とてもおもしろかったです。その感じは言葉でよく表せませんし、忘れられません。

私のウラスの先生たちを紹介したいです。日本に来たばかりのとき、日本人はちょっと怖いと思いましたが、しがしウラスの先生と会った後、この感じはなくなりました。先生たちはとてもやさしいです。授業も特色が

あります、おもしろくて楽しいふんいきで日
 本語を勉強しました。先生たちのおかげで日
 本語を話すことができない状態から初級のレ
 ベルになりました。とてもうれしいです。日
 本語が下手な私は先生にいろいろなわいわく
 をかけましたけれど、先生たちはずっとやさ
 しくお話を聞かしてくれました。日本語が進
 歩した後、生活も楽になりました。先生たち
 にとっても感謝します。

情は、人と人のつながりです。情はそころ
 で感じるものです。クラスのみんなと知り合
 ったのが嬉しかったです。やさしい先生と出あって
 良かったです。これからはみんなと一緒に頑
 張りたいです。みんなと一緒に仲わにあって
 頑張りたいです。ありがとうございました。

カンボジアのまつり

オン アカラ

はじめまして、私はオン アカラです。四月二日にカンボジアからまいりました。私のせんもんは教育学です。今はまだけんきゅうせいで、日本語をべんきょうしています。日本語の先生はしんせつです。

今日は私の国のまつりについてお話しします。カンボジアにはまつりがたくさんあります。初め、カンボジアのお正月についてお話しします。カンボジアで一番大切なまつりはお正月です。お正月は4月13日から15日です。お正月は学校も会社も休みですから、みんな家でくつろぎます。お正月の前にはみんなは新しいふくを買います。そしてそうじをします。お正月の初めの日はムハサンクランです。朝はうちでリョウリを作ります。それから昼の前にパゴダに食べ物をもって行きます。昼ごはんはパゴダか家でかぞくみんなをで食べます。朝にはみんながおをあらう、昼

にはおねのぶぶんをあらいい、夜にはあしをあら
 います。つぎの日はフィラクフアーナバト
 です。この日はみんながまずしい人々のため
 にお金とぶくをきふします。さいごの日は夕
 ナガイランサクです。みんなはぶつぞうをあら
 います。みんなはお年よりにゅうよくさせ
 ます。お正月の間、毎晩でんとうてきなゲー
 ムをします。

つぎのまつりはボンオムトウクというまつ
 りです。このまつりは11月に3日間あります。
 きゅうじつです。みんなはプノンペンで川ぎ
 しにあつまります。それがらむとびとがたく
 さんきます。まつりでは3日間ボートのきよ
 うそうがあります。1日目の夜は電飾のついで
 たぶねがどます。はなびもあります。2日目
 の夜はサンプリアハカイです。まんげつです
 がら12時にみんなを月を見ます。そのあとでア
 ソボクという食べ物をいっしょに食べます。
 もしてはなびが2がいあります。3日目の夜
 も1日目とおなじです。毎日コンサートがあ

ります。

さいごのまつりはポンプジュンベソと
いいます。このまつりは日本のおぼん
とおなじです。9月に15日間あります。
でも、さいごの3日間だけお休み
です。カンボジア人はモセンなどの
なくなつた人をおもひます。そのた
めにお坊さんたちに食べものをさし
あげます。だから、みんなは毎日
パゴダに食べ物をもつて行きます。
みんなはもうちょっとパゴダに行
つて食べ物をなげてかえります。
だから、パゴダには食べ物がた
くさんになります。いそがしい人
はさいごの3日の間にパゴダに
食べ物をもつて行きます。

ごせいちょうありがとうございました。

ルーマニアのしょうがいと日本でのけいけん
 キルリアアレクサンドラ
 みなさんこんにちは！
 わたしはキルリアアレクサンドラと申すし
 ます。ルーマニア人です。今年の四月にはじ
 めて日本にまいりました。
 ルーマニアにいる時に日本の本を読みまし
 た。けれども今は日本はもうどうしていたよ
 り二倍あもしろい国だと思ひます。
 まづルーマニアについてお話しします。こ
 うよごはルーマニア語です。しゅとはブカ
 レストです。ルーマニアはヨーロッパ大りく
 の東の中央にあります。黒海のとたりです。
 山や外がわへいやたどがあります。山の名前
 はカルパツィーです。地図を見ればわかるよ
 うに、カルパツィーは弓のようなたちにな
 らんごいます。外がわにはへいやがあります。
 このへいやの南の外がわに長く大きい川がた
 がたています。川の名前はドナウでドナウデ
 ルタはゆりめできれいなデルタだと思ひま

す。ルーマニアは花たばのようなかたちをし
 ています。わたしの国のきおんはだいたいほ
 うかいどうと同じぐらいですが、とかんま
 うしてあります。
 つぎに日本でのけいけんについておはなし
 します。ホストファミリーがろーばん大切な
 ことを勉強しました。またたくさん手伝って
 くれました。わたしのホストファミリーはみ
 つばさんです。とてもしんせつでやさしいひ
 とたちです。ホストファミリーとはじめてか
 ぐろを見たときかぐろのでんとうてきなふく
 を着せてくれました。とても楽しかったです。
 時々ホストファミリーをほろもんします。日
 本人のでんとうてきなことがわかりました。
 たとえぼこのまのかけいくや茶道やぶつだ
 んやかみだたなでです。また日本のちりとき
 こうについておしえてもらいました。たくさ
 んの所を見物しました。日本はかいがんの近
 くに山があります。わたしのしゆみは山のの
 ぼることです。とてもうれしかったです。

日本の山が大好きです。

ラッキーなことにかたがわのホームステイ
プログラム「ジャパソテント」に行きました。
そこで二つのホストファミリーと一週間すご
しました。ジャパソテントの後で日本人の考
え方が少しわかりました。

先生がたやホストファミリーやともだちた
ちからほんとうにいいおもいでをたくさんも
らいました。どうもありがとうございました。

わたしの日本のせいかつ

イルハム カレスイー

みなさん、こんにちは。きょうは日本でび
っくりしたこと、たのしかったこと、こまっ
たことについてはなします。まず、こまった
ことはこまはです。たとえば、日本にきて、
かんさいくろこぶについたとき、どこにいけ
ばいいかわかりませんでした。もしあのとき
しんせつなおばあさんにあわづければ、ひる
しまにじかんどおりにつけなかったとおもい
ます。また、たとえばオリーフオイルのかわ
りにおさけがはいっているドレス、ソングをか
いました。とてもびっくりしました。

こくさいこぶりめがかいかんにきたあとで
キューターのかんさんにあいました。かのい
よはとてもしんせつにせいかつにひつような
ものをとったつてくましました。わたしはかの
じよがたいすきです。

はじめは日本のりよぶりはあじがないとお
もいました。なぜなら日本のりよぶりは、あ

じつけをテーブルでするからです。あとになつてしょうゆをじぶんのこのみでくゆえなければならぬのがわかりました。いまは、日本のしょりはなまものいがいはおいしいです。

たのしかったことはたくさんあります。でも、せんぶはなすじかんがありません。ここから、いくつかしょうゆかいしたいとおもいます。

きょうしつでたくさんのおみやげがくせいにありました。みんなしんせつでした。そして、この4かけつ、きょうなたいけんをしました。わたしたちはマツダのこぶじょうとみやげにまへいきました。とてもたのしかったです。みやげまでには、しかがひとくらしています。うみのなかにじんじががあります。マツダのこぶじょうもたのしかったです。ふ、ふ、い、くるまもあたらしいくるまをみました。

日本でホストファミリーのひらたさんにあいました。ときどきかのじょうにあいます。そ

して、かのじよはわたしに日本リョウリをおしえてくれました。わたしもイランのリョウリをおしえてあげました。かのじよはイランのリョウリがきにいました。かのじよはサフランをみせてくれました。かのじよはサフランがスペインさんといいました。でも、ほんとうはイランさんでした。かのじよはびっくりしました。

日本ぶんかのじよぎョウではたくさんえいがをみました。また、イラジズも『いっさゆうさん』や『ほたるのはか』や『きたの国から』などといッ日本アニメとえいがをみました。

おかやまのなつのキャンプではとてもたのしいかんをすごしました。けんきョウしつのとまたちとせんせいとわたしでいきました。

さいごに、わたしはせんせいとクラスマートとしッギョウかんのゆげせんせいへお礼がとうといいたいです。ありがとッございました。

「日本にきました」

ラコトマナナエリオット

わたしはラコトマナナ・エリオットともう
 します。け、こんしていまち。マダガスカル
 から来ました。ことしの四月の六日にバンコ
 クけいゆで日本にきました。おおさかまで十
 五時間もかかれました。おあともちよるどの
 かれました。

わたしのせんもんはえいよう学です。マダ
 ガスカルでえいようかいとうはし、かいもん
 だいのひとつです。じつは、五さいいかのこ
 どもの五十パーセントぐらいかせいいくひせ
 んです。たべものはいろいろありますかりよ
 うりのつくり方やたべものの使い方などがも
 んだいです。だから、いま、わたしは日本に
 きて、せんもんのべんきょうをして、ちしき
 をえています。べんきょうがおあ、たあと、
 国にがえって、国のはってんにこうけんしよ
 うとおもいます。

みなさん、わたしは日本にきてもう五かけ

つがたちました。四月のはじめから七月のお
 おりまで、大学で日本語をべんきょうしてい
 ました。じゅぎょうはおもしろかったです。
 しかし、かんじやぶんぽうなど、日本語はた
 いへんおどかしいです。さいおい、せんせい
 がたがよくてやさしかったです。そのほか、
 一か月にいちど、きんようびに広島じょうや
 みやじまなど、広島のめぐりしよに行きました。
 それはたのしかったです。それに、ヤンさん
 のビデオや「shall we・ダンス」など、日本
 のえいごもみました。ほんとうにおかしくて
 おもしろかったです。

みなさん、わたしははじめて日本に来まし
 た。ときどき、わたしは日本のせいかつにか
 んどうしています。まず、日本人はきんべん
 だとおもいます。なぜなら、日本のこうじょう
 うはたいていとようびでもにちようびでもあ
 まり休みません。しゃいんはこうたいて休み
 ます。そのほかに、わたしはひせいきしゃい
 んをみたことがあります。だいたいがるうじ

んなのでおたしはびっくりしました。つぎに、
 日本ではきそくがだいじだとおもいます。み
 なさんはきそくをよくまもっています。さい
 ごに、日本ではじかんもだいじだとおもいま
 す。「時は金なり」です。

私は、なぜ日本は母国のおもなせんじん
 国のためであるかが、おわかりました。おた
 しははっぺんとじょう国からまいりました。
 それはまなぶためによいこととおもいます。

これで、おたしのスピーチをおおります。
 せんせい、かたやホストファミリーやチューター
 やともだち、みなさんごせいちょうありがとうございました。
 どうぞさよならしました。

日本のびじゅつ

オマル ロサレス

みなさんこんにちへ。私はオマル・ロサレスです。メキシコシティから今年の四月にきました。私は三十四さいです。私のしごとはびじゅつのきょうしです。専門はちょうこくです。私のがぞくは四人です。父と姉とつまです。つまは日本人です。七年前、日本でけいこんしました。私の犬をメキシコからつれて来ました。私の犬の名前は「さんごちゃん」です。

私は日本のびじゅつを勉強しに来ました。日本のびじゅつはとてもおもしろいです。たとえば、神社やお寺やうきよ絵や墨絵や日本画や映画やまんがです。日本のお寺は有名です。たとえば、東大寺と金閣寺。東大寺はせかいの中で一番大きくて高いお寺です。金閣寺はなみはずれたゴールドでとてもきれいです。ならと京都へ行きたいです。日本のでんとうてきなアートを作るやり方はいんしょう

うてきです。たとえば、金の糸の日本ついた
 てを作るやり方はじょうずです。日本画を描
 くやり方もじょうずです。日本のぶつごうは
 とてもおもしろいです。モダン・アートとコ
 ンテンポラリー・アートもおもしろいです。
 モダン・アートは日本の古いしゅごかんと西
 洋のしゅごかんがけつごうしたものです。た
 とえば、岡本太郎のさくひんはかくしんてき
 です。おおさかのちょうこく「タワー・オブ
 ・ザ・サン」は大きくて有名です。日本のコ
 ンテンポラリー・アートはたくさん日本ぶん
 かせを見せています。たとえば、みやぎきはや
 おの映画はこころがあります。日本のせいか
 つをたくさんしる事ができます。みやぎき
 はやおの映画はこころがあたたかくなります。
 私のかんがえるほかのすばらしい日本アーテ
 ィストはならまじともと、むらがみたがしで
 す。ならまじともとの絵は大きいかんがくがあ
 ります。ならまじともとのじんぶつ画はおもし
 ろいです。むらがみたがしのさくひんはまん

がのようなじんぶつ画です。たとえば、「M
r D O B」のじんぶつ画はアメリカまんがと
日本まんがをけつごうしたものです。あらか
みたかしの絵は色があざやかです。せんぶの
日本びじゅつはユニークだとおもいます。

今日は、げいじゅつについて話しました。
広島大学と広島大学の先生は、たくさんの日
本語と日本ぶんがとれいぎをおしえてくださ
いました。この日本語インテンシブコースは
私をせいちょうさせてくれました。いろいろ
ありがとうございました。

日本の生活

トウギョクメイ

皆様、こんにちは。トウギョクメイと申します。今年の4月1日に中国の瀋陽から来ました。瀋陽は寒い所です。冬は零下30度くらいです。今は総合科学部の研究生です。専門はスポーツ心理学です。

私は学者になる夢を持、2日本に来ました。日本は先進国です。日本の空気はきれいです。道にはゴミがありません。日本人はとてもやさしいです。たとえば大阪で天満駅に行きたが、たのですが、地図を持、2いませんでした。方向もわかりませんでした。本当に私はかわいそうな人でした。その時、一人のやさしい日本の方に目的地まで送、2いただけました。幸せでした。

日本語研修コースの授業はいつも朝9時半にはじまります。休憩は1時間あります。午後は4時15分におわります。授業は、はいです。毎日たくさん宿題があります。いつも

友達と「毎日「えがしいですわ。」と話します。でも日本語研修コースに参加して以来、日本語は徐々にうまくなりました。だから先生方いろいろとありがとうございました。

見学で広島城や原爆資料館や宮島やマツダ工場などへ行きました。とても面白かったです。日本の文化と歴史がよくわかりました。

ホストファミリーのお姉さんの家族と一緒に田舎に行きました。はじめ温泉に入りました。気持ちよかったです。夜はホタルを見ました。たくさん日本の料理を食べました。本当に幸せでした。いろいろとお世話になりました。

日本の生活を楽しんでいきます。生活はもう慣れました。でも日本の夏はむしろ暑いのが大嫌いです。私は寒いのが好きです。西条のお酒は、日本では一番有名です。日本の酒類では、日本酒と生ビールが一番好きです。でも日本の食品の値段はたかいです。

このコースは終了しましたが、日本語の勉強

強はまたつづけたいと思います。

最後に話したことがあります。日本語研修コースの優秀な皆さんはいろいろな国から同じ夢を持って来ました。自分の夢のためにつづけ頑張らしましょう。

皆さんの健康と幸福をお祈りします。

私の研究の志望動機

アーネスト ヘンリー ナイ

21世紀で一番大切な課題は地球温暖化に関する問題です。北米では炭素排出量の二番目の原因は交通機関です。もちろん、今の交通機関は全部自動車に基づいています。もし自動車に基づいている交通機関の対策をしないなら、鉄道を考えなければなりません。

自動車と比べて鉄道のエネルギーの使用は4分の3です。ですが1950年代と1960年代の自動車指向のトレンドが変わりました。路面電車を廃止して高速道路を作る時代は終わりました。カナダではブリティッシュ・コロンビア州とオンタリオ州の政府が高速輸送プロジェクトのために数十億ドルの資金を約束しています。

二回日本に来たのは3回目です。初めて日本に来たのは2004年です。その時家族と一緒にジャパンレールパスをかって新幹線を乗り回していろいろな都市を訪ねました。

そして日本の高速鉄道の技術と操作をじかに
見ました。

2番目に来たのは2005年から2006
年までです。その時は留学生として10ヶ月
東京に住みました。東京に住んでいたとき、
人生の中で初めて車なしの生活を過ごしまし
た。東京ではたくさんの革新的な公共交通シ
ステムと公共交通指向型開発を経験しました。

カナダに帰国したあと自分の考え方が変わ
りました。前には歩くのがとても嫌でしたけ
ど、今40分以上歩いて大丈夫です。北米
と対照的に日本は1960年代に新幹線を開
発したときから今まで、いつでも最先端の鉄
道を作っています。この開拓者精神も続いて
います。2025年ごろリニアモーターカー
で東京と名古屋をうなぎ計画をします。

将来の鉄道に基づいている交通機関を作る
計画は、ノウハウと技術が必要です。日本で
勉強したら、交通の観点から二酸化炭素を低
下させる専門知識が得られます。

遠くて近い

フーリヤギョクデミル

皆さんこんにちは。トルコ、イスタンブールからまいりましたフーリヤ・ギョクデミルと申します。23歳です。今日は日本をテーマとして話したいと思います。

私は2008年4月から2009年2月まで、およそ一年間、日本の下関に留学に来ました。ずいぶん楽しくて、面白い一年を過ごしましたが、日本人の性格について色々と体験しました。そして、トルコ人の私と日本人の友達を比較する機会がよくありました。すごく面白くて、違うところがあると思います。

たとえば、日本人の挨拶とトルコ人の挨拶について少し話しましょう。トルコでは挨拶といえ、よく使う言葉は「お元気ですか」です。一日中、何回もこの言葉が使えます。もし友人であれば、話がもっとふかくなり「お元気ですか」の後の言葉は「彼氏といいか人じですか」であ、てもかまいません。ただ

し、日本人は毎日会う友達とこういう話ではなくて、天気についての話をするのが好きなようです。それで、挨拶は「こんにちは」の後に「寒いですね」や「いやな雨ですね」や「風が強いですね」などと続いて、最後に「寒いですから、かぜを引かないように気を付けてください」と終わります。NHKの天気予報がたいです。これはなかなか変わりません。私の日本語の先生はもう何十年もトルコにいるのに、私が日本にいる時に連絡を取るとこうした性格が見えました。ある日、先生から「今週の月曜日、イスタンブールは30年ぶりに-7℃を下回り、大変寒かったです。いっぱい雪が降り、どこも真っ白になりました」と書いてあるメールが来ました。私は「先生情報ありがとうございます。私も元気です」と答えました。

もう一つは予定を立てる時の日本人とトルコ人の習慣の違いです。トルコ人であれば、「会いたいですね」といった電話が来た時は

「ああ、大丈夫ですよ。ぜひ会いましょう。30分以内にそ、ちに行くよ」といって感じて、それほど先の予定ではありません。日本人の予定の立て方はすばらしいと思います。たとえば、日本人は見るのが大好きで、何でも見に行きます。月見に行く、花見に行く、花火を見に行く…。(トルコ人は見るのがそんなに好きじゃないと思います。)それで、日本人から「もしもし、平成25年3月15日金曜日の3時から5時まで空いていますか。花見に行きませんか。」と電話が来ても、これは全然おかしくないです。日本人はずっと先のことを早くから決めます。

実は、この話で私が指摘したいのは、こんなに性格は違っても、性格の違いが二つの民族の心を遠ざけるわけではないということです。1890年のエルツェルル号遭難事件や1985年のイラン・イラク戦争の時テヘランから出国したい日本人の件でのトルコの役割や1999年8月17日にトルコにマグニチュード7.4

の大地震が発生した時すぐに駆けつけてくれた日本人の人々のことなどを考えて見るとよく分かりますと思います。多分、ある意味で、性格の違いを磁石の二つの磁極として考えたらいいと思います。プラス極とマイナス極は、いつもは両側にありますが、近づくとくっつきます。日本とトルコの絆も、悲しいで"きごとで"結ばれましたが、磁石のようにいちどくっつくとながれすのが難しいと思います。私もこの友情がもっと深まるように頑張りたいと思います。

ごせいちょうありがとうございました。

故郷の春

朴 清日

こんにちは、わたしはごとしさんがつがん
こくの釜山から来た朴清日と申します。ま
うわたしはわたしがあ、たおじいさんについ
てはなしたしょうとおもいます。わたしはき
ねんろくがつに日韓大学院がくじゅうF0
RUMというが、かいにさんかするためには
じめて日本へ来ました。私のそこくである韓
国において日本はきょりが中国とい、しよで
いちばん近いりんごくですが、りまうこくは
れきしてきにおおくのふんそうをけいけんし
て来たし韓国はるち年間日本にしまくみんち
しはいにあ、たからよくないかんじょうもあ
るていどあ、たこともじじつです。日本につ
いて、日本文化、日本人、日本という国、そ
れがたいについてまちでした。そんな私がが
がかいのためにはじめてほうもんした日本は
しんせんなしょうげきでした。ひとひとはし
んせつでバスとタクシーのうるさいクラクシ

ヨソの音もきこえないできょういくのふんい
 きはよかつたし、かこのでんとうとげんざい
 がきょうぞんする、そんなふんいきでした。
 きょうねんもがつのい、しゅうかんのみじがい
 けいけんがきょう私を日本にりゅうがくにく
 るようにしました。しかしバラ色のようだ、
 たりゅうがくせいがつのこいちやくはそんな
 にじゅんちょうではなかつたです。いちがつ
 ににほんごのべんきょうをはじめたばかりだ
 かるにほんごが下手だ、たし、私のつまはけ
 っこんをしてい、しよに日本にまたがるひろ
 かなもわかるないじょうきょうでした。しり
 あいもないなかつたし、3月はほんとうにたい
 へんでした。その時、だりがくいんせんぱ
 いのじょうげんできんじょうきょうがいへいく
 ようになりました。にほんじんたちがだいが
 ぶんであるきょうかに韓国人々をふくん
 で外国人も何人かいる、そんなきょうがい
 でした。そこで私はある日本人のおじいさん
 に会いました、そのおじいさんのなまえはかまた

さんです。かまたさんはことしねんれいがな
 なじゅうは、さいだ、たしあしがぶじゅうで
 したが、私が韓国から来たということを書い
 てふじゅうながらだをよして私にちがづきな
 から“こんにちは”とあいさつをしました。
 私もそのおじいさんに“こんにちは”とあい
 さつをしました。そしてそのおじいさんは私
 に韓国人ですか？韓国のどこからきましたか
 ？とたずねました。それで私は釜山からきま
 ましたといいました。するとおじいさんはきゅ
 うに私の手をとってここよりうれしがるこ
 じぶんも釜山でうまれた、おなじこまよの
 ひとだとうれしかりました。私ははじめには
 日本人が韓国の釜山がこまよだというのが
 どちらいうりゆうなのかわかりませんでした
 が、おじいさんのはなしを書いてりかりがで
 きました。韓国が日本のしまくみんちだ。た
 1935年かまたさんのおとうさんはぐんいか
 んとして韓国にちゅうとんしていて、そのと
 きかまたさんが釜山でうまれました。第二回

世界大戦中1945年ながさきとこちろひ3
 しまにげんばくがおちて日本がこうさんした
 ので、日本にかえ。たというこた。たそう
 です。この時、かまたさんのねんれいは14
 さいだ。たそうです。それとともにじかんが
 ゆるすならばときどき会、こいま釜山がどん
 なにかわ。たのかしりたいからはなしないて
 にな。てくれとお。しゃいました。私はよろ
 こんでそうするといいました。こうしてかま
 たさんとのであいがはじまりました。かまた
 さんはまかしの釜山のちずをとりにだして自分
 がすんだところをみせてくれ、かま。たが
 っこうをみせてくれ、自分のきおくのなか
 にあるおもいでのはしよをみせてくれながら
 どんなにかわ。たのかしりたいとい、てみた
 りしました。ちょうどかまたさんがまうねん
 さいたいをすしたところか私のさつぎまうし
 た大学があるばしよなので、私はどんなにか
 わ。たかおしえてあげてちかくのしんを
 みせてあげたりしました。なんかいがのであ

いがあ、てかまたさんはしゃくじをい、しま
 にしたいとお、し、たし私は私の家でかまた
 さんをしょうたいして、**韓国料理**をもてなし
 ました。かまたさんはなんねんがまえにおく
 さんとしげつしておすめがひとりいますが、
 おすめはけ、さんしてほかのちほうにすんで
 いるといいました。かまたさんは、おすめは
 しゃくじとして**韓国**とがくもんできにもぶんか
 ときにもたくさんみんかんがいのこうをしたと
 いいました。このまえ、とうきょうのちがて
 つで、ルールにおちた人をたすけてなくなた
 LEESUHYUNさんをしたうあつまりを
 つく、てLEESUHYUNさんのざりあ
 はんをいあうたいしたりもたさ、て、かまた
 さんがおつぎょうした釜山のしょうが、こう
 にはとうじ釜山にはなかつたGRANDP
 をきざうしたりしました。そして、このま
 かが、こうからしょうたいを受け私は**韓国**を
 愛していまおとお、しゃくじてこのまのはる
 とううたいをうたいました。このまのはる

のないようを日本護ではんやくおはこのま
 うなかんじです。「私の住んだときょうはは
 ながさいたまざと、もものはな、ふんずの
 はな、つつじのはななどかまんがいの、その
 なが、くろしたときがなつかしいです。こ
 きょうのはるをうたいながるかまたさんもな
 いて、私もなきました。かまたさんは日本人
 でしたが釜山はかまたさんのときょうでした
 。こここのときょうでした。からだがふじゆ
 うをまがろこれがらは行、て見られないう
 が、ここはいつもこきょうへ行、ていら。
 しゃていのおさのあかてきのまうにまいにち
 まいにちをくろしていら、しゃります。その
 まうにかまたさんはみんかんがいこうかんと
 して韓国と日本のへいおときょうごんのため
 にい、しやうをくろして来ました。ここにい
 らるしゃるみなさんもそうです。ここには私
 の日本のおかあさんもいます。私とい、しや
 にたいへんなりゅうがくかいたちのために、
 せわをして、ちかろをあたえてくださるため

にこんなにしていろっしやいます。私もおが
 さんとよい時間をたくさんすごしながら、
 日本のせいけつに早くてきおうすることがで
 きました。ふりがえ、てみればはおたがいに
 さらけおきななることもあるでしょう。し
 かしこのひるしまはにほんでへのわのしょう
 ちょう、すずんでせかいへのわのしょうちま
 うになるところだとおもいます。かにはぜん
 ぶわおれてみながちかろをたわせてこれかろ
 すすまなければならぬときです。せかいへ
 のわのためにはすすむせんとうにこのひるしま
 のひとひとがいます。みなさんのひとりひと
 りがせかいのじんがんがいのうかんです。私
 もいつかは韓国にかえりますが、ひるしまと
 いふこのころのこきょうができました。このこ
 ろのこきょうのはるをこのころのながにも
 たままいきこいくへのわがいのうかん韓国人
 になるようにとりまぐします。ありがとうご
 ざいました。